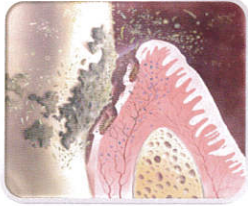


PDT治療とは？

◆PDT (photo dynamic therapy)は光線力学療法と呼ばれる薬を使わない光による殺菌システムです。



歯周病の現状

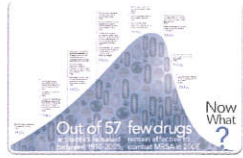
25歳以上の約80%の人が歯周病と言われています。歯周病は歯茎や骨に大きなダメージを与えるため、進行すると歯が抜け落ちてしまいます。

人の口の中には約500種類以上の細菌が生息しています。その中の数種類の菌が歯周病を引き起こし炎症が起り始めます。従来、歯周病菌に対する処置法は抗生物質の投与が一般的でした。しかし、抗生物質は細菌に対し非常に有効ですが、長期使用により耐性菌が産生され、あまり効かなくなってしまうのです。

PDT治療の特徴

薬を一切使用しない
耐性菌が発生しない
副作用が起こりにくい
全く痛みを伴わない
手軽に何回でも処置できる

耐性菌増加問題



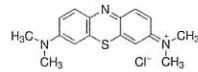
抗生物質の発明依頼、多数の耐性菌が体内に産生され現在問題になっています。

PDT治療の原理

バイオジェルと呼ばれる染色液で歯周病菌を染めます。

このバイオジェルは光感受性物質と言い、光を吸収すると化学反応が起こり活性酸素を大量に発生させる事が出来ます。

この生体に安全な活性酸素（一重項酸素）は細菌を殺す特徴があります。



PDT治療の流れ

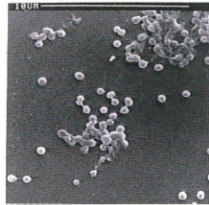
当院ではPDT治療に「ペリオウェイブ」システムを使用しています。ペリオウェイブは人体に安全で、熱による侵襲も無く痛みを伴いません。



①バイオジェルを歯周ポケットに注入

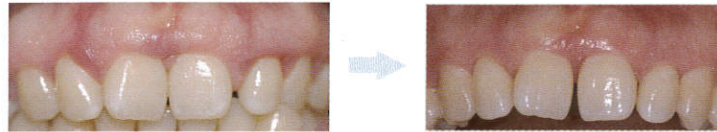


②無熱レーザーを1分間照射



③死滅した菌を洗浄

〈〈治療例〉〉



ほとんどの場合、1回～3回の処置で改善します。改善後も予防の為に6ヶ月おきの受診をお奨めします。

※治療回数には個人差があります



「ペリオウェイブ」システムでは感染対策のため一人一人の患者様に専用のバイオジェルを使用しています。



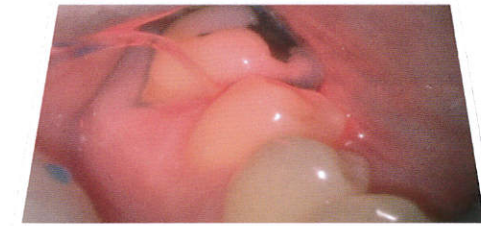
適応症

歯肉炎、歯周炎
根管治療
インプラント周囲炎
ヘルペス
口内炎
カンジダ症



禁忌症

無カタラーゼ症の方
光感受性発作のある方



保険適応外の為自費診療になります。詳しくはスタッフまでおたずね下さい。

